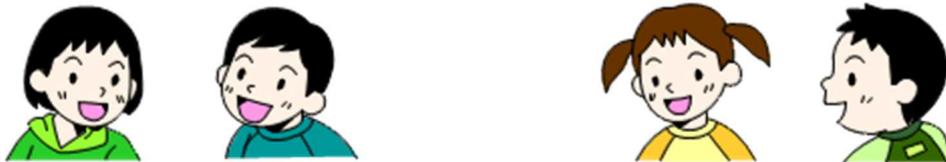


オンライン学習マニュアル



《もくじ》

はじめに・注意事項	1
学校と家庭とインターネットを活用した教育活動	2
使用する機器について	3
学校のタブレット PC を持ち帰ったら	4
eライブラリ アドバンス	9
Google Workspace for Education	10
その他、家庭からでも利用できるオンライン・アプリ	14
授業配信	15



荒川区立汐入小学校

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/SIOIRI-E/>



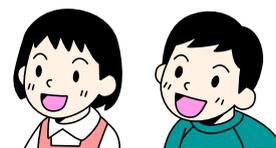
はじめに

荒川区立汐入小学校
校長 川上 晋

新型コロナウイルスの感染拡大により、臨時休校や学年・学級閉鎖、感染や濃厚接触者になった場合のお休み、感染不安によるお休みなどの状況と、GIGA スクール構想による一人一台タブレット PC の実現により、今後、一層、学校と家庭とのインターネットを活用した教育活動が重要になってきます。

学校は、この間、様々な工夫をしてインターネットを活用した教育活動を実施して参りましたが、十分な準備ができないまま、実施しているのも事実です。今まで、その都度、お知らせ等でインターネットを活用した教育活動についてご協力をお願いしてきましたが、情報が一元化されておらず、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

そこで、今までお伝えしてきたことやお願いしてきたことをこのマニュアルにまとめ、インターネットを活用した教育活動がよりスムーズに行えるようにしたいと考えました。まだまだ、不十分な点もあり、分かりづらいところもあるかとは思いますが、この世界的に厳しい状況の中で、子供たちの笑顔が絶えないように、学校と家庭が連携して取り組んで参りたいと思います。何卒、よろしくお願いいたします。



注意事項

1 インターネットを活用した教育活動について

(1) 学校は、本来、登校して学習活動を行うという日本の教育制度の中で教育活動を行ってきました。しかしながら、インターネットを活用した教育活動は、新型コロナウイルスの感染拡大により、長期間の臨時休校等の経験から、積極的に ICT 機器を活用し、児童の学びを止めない工夫として行うものです。そのため、**まだ未整備の部分や想定外の不具合もある中での活用**となります。その点を十分ご理解いただき、これらの取り組みに何卒ご協力ください。

(2) 活用に当たっては、コンピュータウイルス感染防止、望ましくない情報をカットするフィルタリング、SNSなどでの誹謗・中傷、不正アクセス、課金制サイトへの接続、使いすぎによる健康被害、犯罪に巻き込まれる可能性など、いわゆる**インターネットの負の部分**も心配されます。学校としても十分配慮し、児童に情報モラル教育を行って参りますが、保護者の皆様もお子さんとしっかり話合っ、よりよいものになるようご協力ください。



2 学校のタブレット PC 貸出しに当たって

(1) 学校からのオンライン学習や家庭学習等を行うための貸出しであることから、**目的外で使えないように、各ご家庭で管理・監督の徹底**をお願いします。

(2) 家庭での使用の場合、**ウイルス対策ソフトは、学校のサーバーから切り離れたときの最新チェックリストが機能**しています。ただし、不適切なサイト等をブロックする**フィルタリングソフトは機能していません**。ご家庭で契約しているプロバイダー等の機能を活用いただくか、保護者の十分な管理の下での使用をお願いいたします。



(3) ご家庭のインターネットに接続した場合の通信費、プリントアウトにかかった費用、その他貸出しに関して発生した費用は、ご家庭での負担となります。また、貸出したタブレットパソコンによって何かしらの損害が生じた場合、責任を負えない場合があります。あらかじめご了承ください。

(5) タブレット PC、電源コード、モバイル Wi-Fi ルーターを紛失・破損した場合、弁済いただく場合があります。あらかじめご了承ください。

学校と家庭とインターネットを活用した教育活動

現在、また今後、学校と家庭とのインターネットを活用した教育活動に次のようなことが考えられます。

(1) オンライン学習

【活用場面】

- 学校の臨時休校、学年・学級閉鎖、長期の欠席、出席停止 など
- 日常的な宿題や家庭学習、長期休業中の課題 など

【活用方法】

- e ライブラリアドバンス、Google Workspace for Education、その他のオンラインで活用できるアプリを使って学習する。
- Google Workspace for Education の Meet 機能を使って双方向通信で授業。

(2) オンライン・ホームルーム

【活用場面】

- 学校の臨時休校、学年・学級閉鎖、 など

【活用方法】

- Google Workspace for Education の Meet 機能を使って双方向通信で行う。

(3) 授業配信

【活用場面】

- 長期の欠席、出席停止等 など

【活用方法】

- Google Workspace for Education の Meet 機能を使って、授業の様子を配信する。

(4) オンライン保護者会・行事配信など

【活用場面】

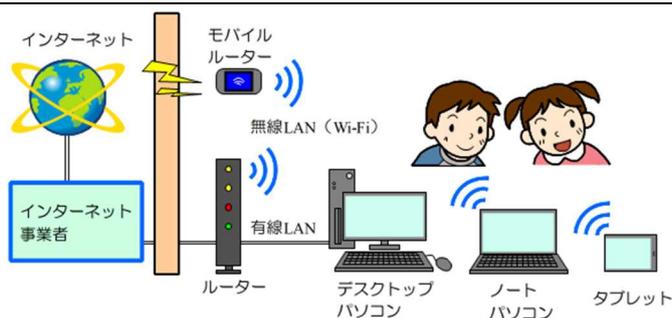
- ・保護者会、説明会、授業参観、運動会、音楽会などの学校行事 など

・【活用方法】

- ・Google Workspace for Education の Meet 機能を使って、双方向通信で行う。
- ・Youtube の限定公開機能を使ったライブ、または期間を決めて配信を行う。

使用する機器について

A 子供がインターネットを活用した学習に使えるパソコン、タブレットがある。



◎**ご家庭のパソコン、タブレットをお使いください。**なお、今後、オンラインホームルーム、授業配信等に備えて、以下の準備を進めていただくと助かります。

【デスクトップパソコンや、カメラが付いてないノートパソコン】

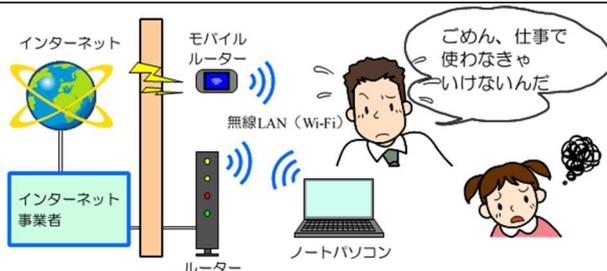
- ・Webカメラ(マイク付きのものが多いです)、マイク

【タブレット】

- ・タブレット用キーボードなど

◎**学校のタブレットPCを持ち帰って使っただけでも構いません。**

B インターネットに接続できる環境はあるが、子供がインターネットを活用した学習に使うパソコン、タブレットはない。もしくは、兄弟姉妹の関係で台数が足りない。



◎**学校のタブレットPCを持ち帰って使ってください。**学校のタブレットPCは一人一台ありますので、兄弟姉妹でも1台ずつ使えます。

C スマートフォンや携帯電話、またはタブレットはあるが、Wi-Fiなどインターネットに接続できる環境はなく、子供がインターネットを活用した学習に使うパソコン、タブレットはない。



◎**学校のタブレットPCを持ち帰って使ってください。**また、**モバイルWi-Fiルーターの貸し出しを申し出てください。**

※**モバイルWi-Fiルーターは、以前調査した台数だけ確保していますが、使用実績がないと教育委員会に返還しなければなりません。貸し出せない場合もありますのでご注意ください。**

◎特別な方法で、インターネット接続できるスマートフォンの「テザリング」という機能を使って接続できる場合もありますが、「つかいホーダイプラン」などでないと高額な通信費になったり、速度制限がかけられる場合があるので、ご注意ください。

学校のタブレット PC を持ち帰ったら

【タブレット PC へのログイン】

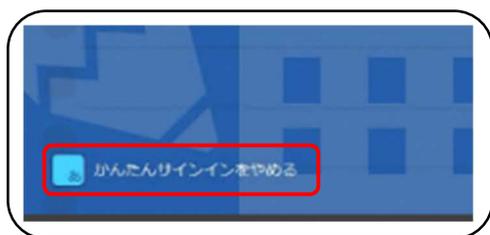
1 タブレットPCの電源を入れます。

①電源を入れると、「future^{しゅんがく}瞬快」の「かんたんサインイン」画面が立ち上がります。

※次の「2 「かんたんサインイン」をやめます。」の画面が表示されず、「3 Windows にサインインする。」の画面が出る場合があります。その場合は、そこからそのまま続けてください。

2 「かんたんサインイン」をやめます。

①画面左下の「かんたんサインインをやめる」をタップしてください。



②「本当にかんたんサインインをやめますか?」と表示されたら「はい」をタップしてください。



3 Windows にサインインする。

学校で、いつも自分が使っているタブレット PC の場合
(画面左下に自分の学年・組・出席番号が表示されている場合)

①画面左下の「〇年〇組〇〇番」を選択します。

※下の画面のように、左下に時刻、日付しか表示されていないときは、一度、エンターキーを押してください。



②「〇年〇組〇〇番」と表示されるので、パスワードを入力します。

パスワードは、別途配布している
「タブレットパソコン アカウントファイル」で
ご確認ください



いつも自分が使っていないタブレット PC の場合
(画面左下に自分の学年・組・出席番号が表示されていない場合)

①画面左下の「他のユーザー」を選択します。

※下の画面のように、左下に時刻、日付しか表示されていないときは、一度、エンターキーを押してください。

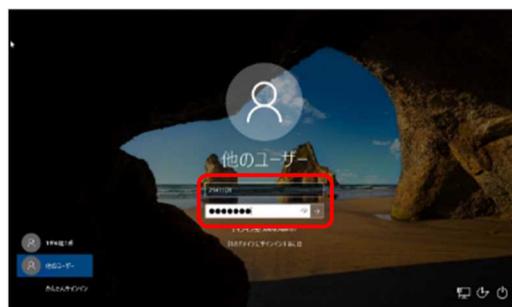


②学校から教えられたユーザー名とパスワードを入力してください。

ユーザー名、パスワードは、別途配布している
「タブレットパソコン アカウントファイル」で
ご確認ください

※何時も自分で使っていないタブレット PC の場合、そのユーザー名の設定ファイル(プロフィール)を構築するために、「Windows の準備をしています」と表示され、場合によっては 2~3 分時間がかかる場合があります。

※どうしても、自分のユーザー名でサインインできない場合は、学校までご連絡ください。



③デスクトップ画面が出たら、完了です。

※メッセージ「瞬時から生徒IDが取得出来ませんでした」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、「OK」をタップして、メッセージを閉じてください。



※校内で使う授業支援システムの画面が表示されることがありますが、その場合は「やめる」をタップしてください。

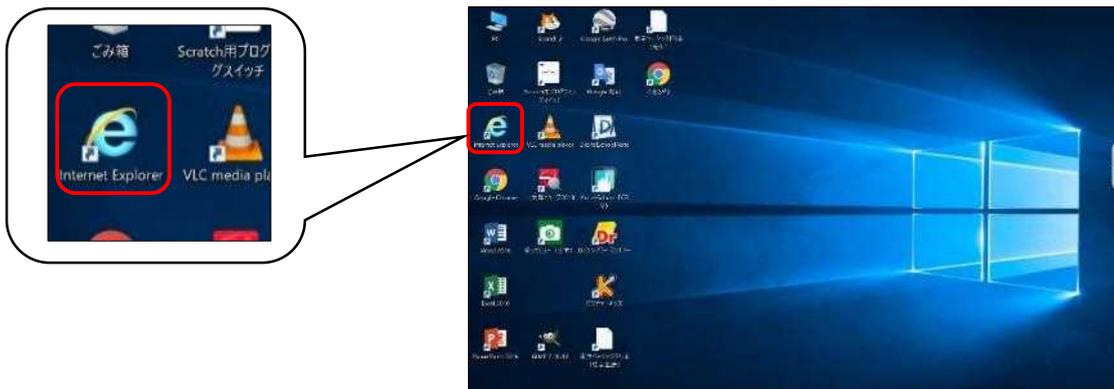
【注意】

ユーザー名・パスワードは重要な情報ですので、取り扱いには十分ご注意ください。



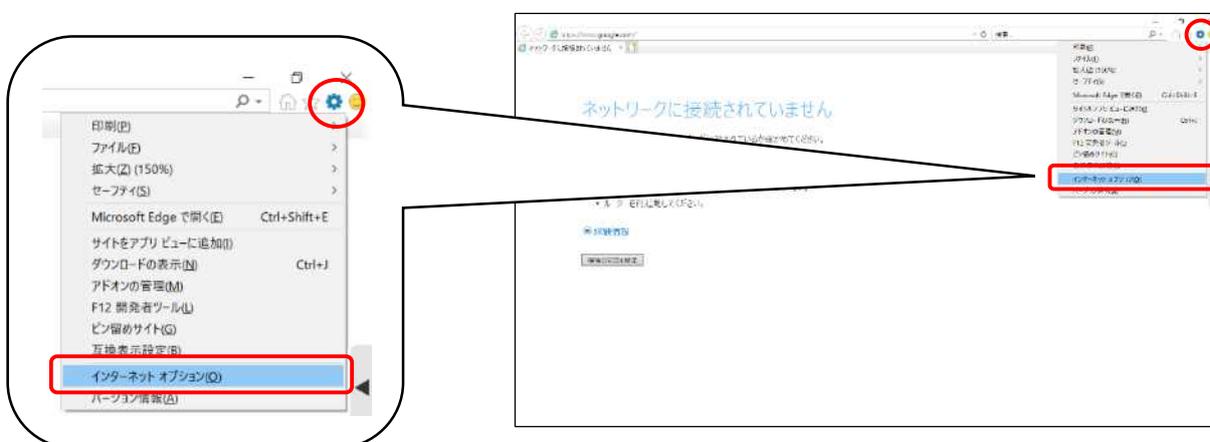
【家庭のWi-Fiに接続する方法】

1 デスクトップ上にある「Internet Explorer」をダブルタップして開きます。

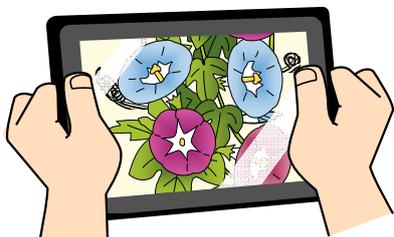


2 インターネットへの接続方法を変更します。

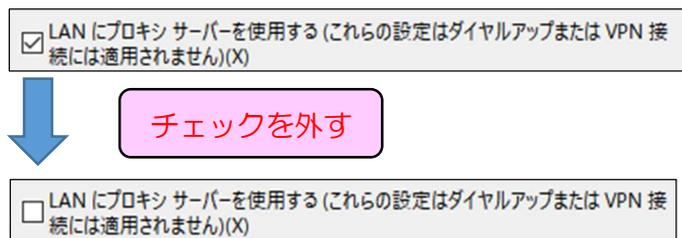
① 右上「ツール」ボタン(歯車のマーク)をタップし、更に「インターネットオプション」をタップします。



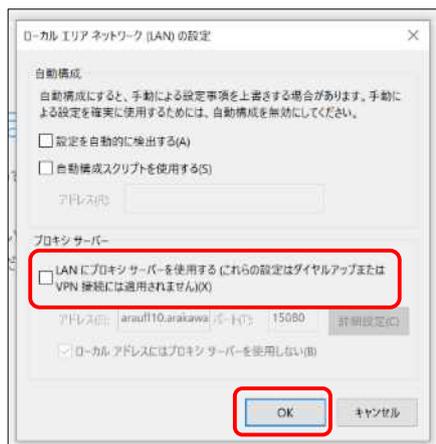
② 「インターネットオプション」のタブから、「接続」を選択し、「LANの設定」をタップします。



③「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」画面が開くので、「プロキシサーバー」の「LANにプロキシサーバーを使用する(これらの設定はダイヤルアップまたはVPN接続には適用されません)」のチェックを外し、「OK」をタップします。



※学校での設定で、すでにチェックマークが外れている場合もあります。その場合は、そのまま、**3 家庭のWi-Fiと接続します。**に進んでください。

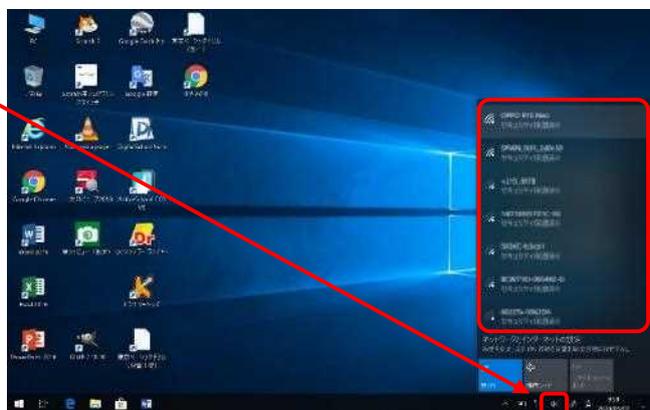


④先ほどの「インターネットオプション」の画面に戻るので、「OK」をタップし、一度、「Internet Explorer」を終了します。



3 家庭のWi-Fiと接続します。

①画面右下のタスクバーにある「ネットワーク設定」ボタンをタップすると、タブレットパソコンが検出したWi-Fiのネットワーク(SSID)の一覧が表示されます。

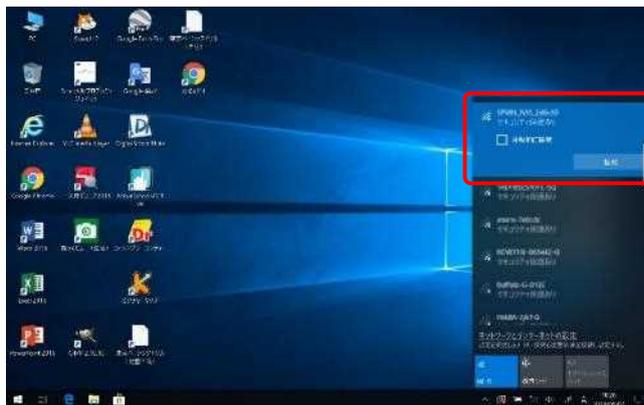


※SSID名はご家庭の無線LANルーター本体に表示されています。

— 学校から借りたモバイルWi-Fiルーター
モバイルWi-Fiルーターに表示されているSSID名を選択します。

- ②ご家庭の Wi-Fi のネットワークを選択し、「自動的に接続」に☑して「接続」ボタンをタップします。

※「自動的に接続」は、次回、起動時に「ネットワークセキュリティキー(パスワード)」を入力しなくてもつながるようにする設定です。家庭で何度か使用する場合は、これに☑を入れておくとう便利です。



【注意】

SSID の一覧が表示されたときに、SSID の下に「オープン」と書かれた SSID が表示されることがあります。これは、いわゆる「フリーWi-Fi」「公衆無線 LAN」と呼ばれる無料の Wi-Fi です。ご自宅が駅やバス停、商店街などに近いと表示されることがあります。無料ではありますが、速度が遅く、セキュリティもかなり弱く、暗号化されていない場合も多いので、個人情報が入り込んだり、ウイルスに感染させられることがあるので、絶対に接続しないでください。

- ③「ネットワークセキュリティキーの入力」画面が表示されるので、ご家庭の無線 LAN ルーターのネットワークのパスワードを入力し、「次へ」をタップします。

※パスワードは、ご家庭の無線 LAN ルーター本体に表示されています。多くの場合、大文字・小文字を正しく入力する必要があります

学校から借りたモバイル Wi-Fi ルーター
モバイル Wi-Fi ルーターに表示されている
パスワードを入力します。



- ④「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されたら、接続完了です。



【注意】

返却時には、「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」→「既知のネットワークの管理」→「(ご家庭の SSID)」を選択、削除してください。よく分からない場合は、連絡帳等でお知らせください。返却時に学校で責任をもって削除します。

eライブラリ アドバンス

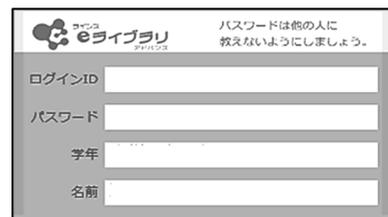
「ライズeライブラリ アドバンス」は、本校が独自に導入しているオンライン学習のサービスです。豊富な学習コンテンツで家庭学習を進めたり、連絡メール機能を使って、先生と児童がコミュニケーションをとったりできます。(ライズのサイト <https://www.education.jp/>)

①eライブラリアドバンス(家庭版)のサイト(<https://ela.kodomo.ne.jp/students>)にアクセスします。



②学校コードは、以下の通りです。学校から配布されたIDカードに記載されている「ログインID」「パスワード」を入力して、ログインボタンを押します。

学校コード、ログイン ID、パスワードは、別途配布している「タブレットパソコン アカウントファイル」でご確認ください



※家庭で利用する場合の「学校コード」と、学校で利用する場合の「学校コード」は、異なります。

③「コミュニケーション」機能を使って伝えられた先生の指示などに従って学習を進めたり、自由学習をしたりしてください。



【注意】
学校コードやログインID・パスワードは重要な情報ですので、取り扱いには十分ご注意ください。

推奨環境	
【OS】 ・Windows 10 ・iOS 12.4.1 以上 ・ChromeOS 最新バージョン ・Android 9 以上(※動作検証中)	【ブラウザ】 ・Microsoft Edge 最新バージョン ・Google Chrome ・Safari

Google Workspace for Education (以下は、ブラウザアプリ Chrome を使った説明となります。)

「Google Workspace for Education」は、荒川区教育委員会が児童・生徒のアカウントを取得して活用しているサービスです。「Classroom」という先生が作ったバーチャルな教室に児童が入室し、ドキュメントファイルやアンケート機能など使って、学習したり、Meet で授業配信を見たりできます。

(Google Workspace for Education のサイト https://edu.google.com/intl/ALL_jp/products/workspace-for-education/)

※Google は頻繁に仕様を変更します。また、使用する PC の状況によって説明と異なる画面が表示されることもあります。その点、ご了承ください。

- ① Google Workspace for Education (<https://classroom.google.com/>) にアクセスし、「Classroom に移動」をタップ。

【学校のタブレット PC】

「Classroom に移動」をタップ。

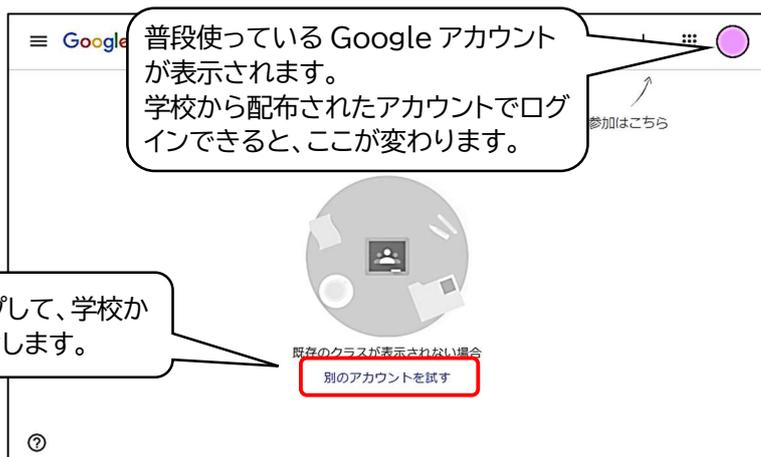


【家庭のパソコン等でログインする場合】

- ご家庭のパソコンの設定状況や普段別の Google アカウントを使用している場合、右のような画面が出る場合があります。

普段使っている Google アカウントが表示されます。学校から配布されたアカウントでログインできると、ここが変わります。

「別のアカウントを試す」をタップして、学校から配布されたアカウントでログインします。



★児童は、学校で一度以上ログインしているのでログイン画面が出ずに自分の学年学級の Classroom が直接、表示される場合があります。(代替機などで初めてログインする場合には、アカウント、パスワードの入力が必要になります。)

- ②学校から配布されたアカウント(メールアドレス形式)を入力し、「次へ」をタップ。
- ③同様にパスワード(大文字小文字の違いに注意)を入力し、「次へ」をタップ。

アカウント、パスワードは、別途配布している「タブレットパソコン アカウントファイル」でご確認ください。

Google Workspace		
■ アカウント・パスワード ■		
年	組	No
氏名		
アカウント:		
パスワード		

Google ログイン
お客様の Google アカウントを使用

メールアドレスまたは電話番号

メールアドレスを忘れたら

ご自分のパソコンでない場合は、ゲストモードを使用して非公開でログインしてください。詳細

アカウントを作成 次へ

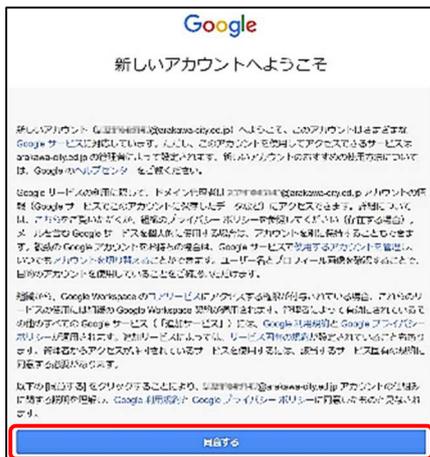
Google

パスワードを入力

パスワードを表示します

パスワードをお忘れの場合 次へ

④「新しいアカウントへようこそ」と表示されたら、内容を確認して「同意する」をタップします。



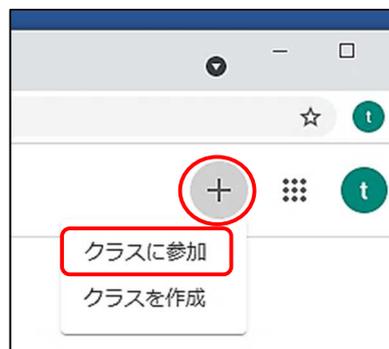
⑤アカウントを確認して、「続行」をタップします。



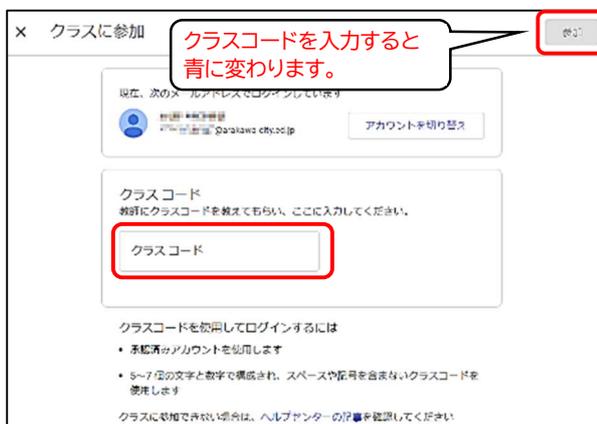
⑥「役割を選ぶ」が出たら、「私は生徒です」をタップします。



⑦画面右上の「+」をタップして、「クラスに参加」をタップします。



⑧担任の先生から配布されたクラスコードを入力し、右上にある「参加」をタップします。



⑨下のような画像が現れたら、正しく自分の Classroom に入れたことになります。

基本的には、先生の「質問」や「添付された PDF ファイル」「動画」を見たりして、児童が「コメント」として答える形で学習を進めます。



「t」がついているのが先生です。質問をタップすると、コメントなどが書き込めます。

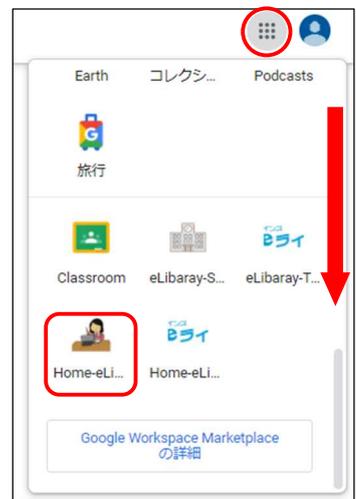
コメントをタップすると、みんなのコメントがみられます。

一番上にある「クラスに知らせたいこと」をタップすると、自分発信のコメントが書き込めます。

※練習で何か投稿してもかまいませんが、その後、きちんと削除しておいてください。

※ブラウザの右上にある☆マークをタップし、「お気に入り」に登録しておく、次からのログインが簡単になります。(ブラウザアプリによって「お気に入り」登録の仕方が異なります。)

※Google Classroom にログインしている状態で右上の「Google アプリ」のアイコン をタップすると Google アプリの一覧が出ます。下の方にスクロールして、「Home-eLibrary」のボタンをタップすると eライブラリアドバンスのページにいけます。



【注意】
 Google Classroom は、児童が自由にコメントの投稿できます。学校でも十分指導しておりますが、不適切なコメントや他人が見て不愉快になるようなコメントをしないように、家庭での利用時には、保護者の皆様の十分な監督と指導をお願いします。

【Meet】の活用



左側にこれが表示されているときに「参加」ボタンをタップすると Meet 機能でオンライン通話画面につながります。これが表示されていないときは、Meet 機能は使えません

①「Meet にカメラとマイクの使用を許可してください」とでた場合は、左上の「許可」ボタンをタップします。



②このような表示が出たら、「今すぐ参加」をタップ。



③参加者から先生を見つけて、その映像の真ん中あたりにカーソルを持っていくと下のようになります。左側のピンのアイコンをタップして、ピン止めしましょう。常に先生が表示されるようになります。



④下に並んでいるアイコンのうち、マイクのアイコンをタップして、ミュート(マイクオフ)にします。先生の許可があったときにだけ、再度タップしてマイクをオンにします。また、ビデオは常にオンにしておきます。



その他、家庭からでも利用できるオンライン・アプリ

- 以下のアプリは、経済産業省 EdTech 事業に参加し、令和3年度中は無料で使えるアプリです。ご家庭でも是非ご活用ください。
- 学校のホームページにリンクが貼ってあります。
- ユーザー名・パスワードは、e ライブラリ アドバンスと同じものです。

<p>【虹色ボックス】</p> 	<p>https://nijiibox.com/ 「虹色ボックス」は、Scratch3.0 を使ったプログラミング学習をサポートするプログラミング教材集。全 100 種類のプログラムの中から自分のレベルに合った教材を選び、プログラミングの基礎から応用まで学んでいくことができます。</p>
<p>【デジタル漢字図鑑】</p> 	<p>https://amigo-kanjizukan.com/ 漢字とその使い方を楽しく紹介する漢字図鑑。小学校で習う 1026 の漢字を、38 のシーンを題材に豊富なイラストを使ってわかりやすく説明しています。生活の身近にある漢字に気づき、親しみを持って学ぶことができます。</p>
<p>【デジタル英語図鑑】</p> 	<p>https://amigo-english.com/ 英単語とその使い方や英会話を楽しく紹介する英語図鑑。日常生活でよく使う約 1000 個の英単語を、身近なシーンを描いたイラストで使いわかりやすく説明しています。発音を聞きながら、英単語と英会話に慣れ親しんでいくことができます。</p>
<p>【メティスの泉】</p> 	<p>https://metis-izumi.com/ 「メティスの泉」は、いろいろなジャンルのクイズを解きながら一般教養を学び、情報探索力と読解力を身につけていく自学自習型の教材。ジャンルは、「社会と文学」「自然と科学」「芸術とスポーツ」「情報リテラシー」の 4 つのテーマを取り上げています。クイズの問題を解くために、自然と必要な情報を探す検索方法や文章を読み解く学習を重ね情報社会で生きるスキルを習得します。</p>

授業配信

感染予防やその他の事情で学校を休んでいる児童に Google Workspace for Education の Meet 機能を使って、授業の様子を配信することがあります。しかしながら、機器の設置、配信の準備・実施など、それらを担当する人員がないため、担任、もしくは ICT 機器に堪能な教員が行うこととなります。そのため、これはあくまでも緊急的な措置であり、通常の教育活動に支障が出ない範囲で行います。その点を十分ご理解いただきますようお願いします。

- 配信対象 学校を休んでいて配信の希望がある児童。連絡帳などでお知らせください。
- 配信期間・時間 担任と協議した上で、期間・時間もしくは教科等を相談します。
・ご希望に添えない場合もあります。
- 配信内容 タブレット PC のカメラ(固定)で授業の様子を配信します。
・黒板が見えるように工夫しますが、文字等が見えにくい場合もあります。

視聴手順

- ①担任と決めた時間に Google Workspace for Education で自分の学級の Classroom にログインします。
- ②カメラマークを押して Meet に参加します。
- ③授業配信をきちんと見ているかの確認のため、自分のパソコン、タブレット PC のビデオはオンにします。
- ④授業配信ですので、原則、児童からの発言、質問等はできませんので、マイクはオフにします。
- ⑤自分のパソコン、タブレット PC の音量をあげ、教室の音が聞こえるようにしてください。
(担任の指示により、教室と視聴している児童の交流をする場合もあります。)

授業配信利用におけるルール・注意事項

- 使用するワークシートや資料を事前に配布できない場合が多いと思われませんが、ご了承ください。
- 決めた時間には、きちんとタブレットの前で授業を見るようにさせてください。
- 体調等の理由で視聴できない場合は、ホームページの「欠席等の連絡」からお知らせください。
- 授業配信を見ただけでは、出席扱いにはなりません。
- 休んでいる児童が自宅にて、授業を視聴することを目的としていますので、保護者のみによる視聴、申込みをしていない児童の視聴はできません。
- 配信された映像を録画・撮影したり、ネットにアップしたりすることは絶対にしないでください。
- 学校でも改善していきますが、技術的な内容についての学校へのお問い合わせはご遠慮ください。

